

観光宿泊施設を核とした地域活性化プロジェクト

タイプ	事業分野	単独/広域	事業期間	予算事業名
地方創生拠点整備 タイプ	まちづくり	単独	2023年度（1年間） ※5年間評価を実施	サイクリングターミナル改修工事

【事業概要】

平成29年4月から休止していた宿泊施設サイクリングターミナルの各部屋にユニットバスを設置し、全館無線LANを整備するなど時流にあった改修を行い、個人向け旅行、ワーケーションにも対応したホテルとして施設を再生しリニューアルオープン。併せて整備対象施設の南側に広がる公園用地に、整備対象施設の指定管理者がパークPFI事業によりキャンプ場、BBQ場等を整備運営することで、宿泊機能・レストラン・体験型機能等を兼ね備えた「体験型観光拠点」の整備が可能となり、新たな観光目的を官民連携で創造する。整備対象施設を拠点に、つつじの時期以外にもイベントを開催し、観光PR拠点として一年を通じた集客を目指す。整備対象施設が観光のエンタランスの役割として、市内周遊観光の発信を担い、館林を訪れるリピーターをつくり、リピーターが集まるターミナルとする。

【事業費】

交付対象事業額(円)	交付額(1/2)(円)
338,800,000	169,399,999



KPI（重要業績評価指標）

KPI		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
市内観光消費額 (千円)	目標値	1,146,374	事業期間	1,210,974	1,211,904	1,212,834	1,213,764
	実績値	(基準)		3,065,900			
サイクリングターミナル売上額(千円)	目標値	0		55,000	55,730	56,460	57,190
	実績値	(基準)		51,815			
つつじが岡公園観光 入込客数(人)	目標値	230,593		235,393	235,493	235,593	235,693
	実績値	(基準)		289,896			
つつじまつり総入園 者数(人)	目標値	90,111		92,991	93,051	93,111	93,171
	実績値	(基準)		94,915			

【現状・今後の方向性】

令和6年4月から「里沼リゾート～Hotel KOMORINU～」としてリニューアルオープンし、ホテル、レストラン、公衆浴場を観光客や地元市民にご利用いただいている。また、整備対象施設の指定管理者がパークPFI事業によりキャンプ場、BBQ場等を整備し運営することで、一体的な「体験型観光拠点」を形成している。令和7年度からは新たに観光農園の運営を開始、ワークショップの開催も行っており、新規顧客の獲得に取り組んでいる。今後も施設をより多くの方にご利用いただくために、幅広い媒体からPRしていくことや季節毎のイベントをテーマにした宿泊プランの設定や食事メニューを開発し提供するなどして、新規顧客を獲得すること等に取り組んでいきたい。